

科目名	教育のユニバーサルデザイン特論	担当教員	阿部 利彦
科目属性	専門科目 C	単位数	2 単位 (面接 0.5 単位)
【授業の目的・ねらい】			
【授業概要】			
<p>教育のユニバーサルデザインとは子どもたちにとって分かりやすく、学びやすく配慮された教育のデザインである。そして、さまざまな学びや行動につまずきを持つ子が、通常学級の日常において学習や活動に興味を持ち、新たに視野を広げられるような工夫である。通常学級にいるさまざまな困難や支援ニーズを持つ子どもをも支える授業づくり、学級づくりの概念について検討するとともに、ユニバーサルデザインに関わる教育の動向に関して考察する。</p>			
【授業の到達目標】			
この授業の具体的な到達目標は、以下の3つである。			
1 教育のユニバーサルデザイン化について理解する			
2 学級（人的・物理的環境）のアセスメントについて理解する			
3 ユニバーサルデザインに関わる教育の動向を理解する			
【授業計画】			
全 15 回の授業計画は以下のとおりである。			
第 1 回 ユニバーサルデザインとは何か			
第 2 回 障害者基本法からみたユニバーサルデザイン			
第 3 回 「合理的配慮、基礎的環境整備」とユニバーサルデザイン			
第 4 回 インクルーシブ教育からみたユニバーサルデザイン			
第 5 回 学びのユニバーサルデザイン (UDL)			
第 6 回 マルチ知能と授業のユニバーサルデザイン			
第 7 回 神経心理学と授業のユニバーサルデザイン			
第 8 回 学習者に対する「教えにくさ」の背景を学ぶ			
第 9 回 教育のユニバーサルデザインとは			
第 10 回 授業のユニバーサルデザイン～視覚化、焦点化、共有化について			
第 11 回 授業のユニバーサルデザイン～5つのテクニック			
第 12 回 教室環境のユニバーサルデザインとは			
第 13 回 人的環境のユニバーサルデザインとは			
第 14 回 授業科目で育てるソーシャルスキル			
第 15 回 共感を高める学級づくりとは何か			
科目修得試験			
【評価方法】			
評価については、スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）を総合しての評価となる。			
【教科書】			
阿部利彦. (2017). 通常学級のユニバーサルデザインスタートダッシュ Q&A55, 東洋館出版.			
【参考図書】			
阿部利彦『通常学級のユニバーサルデザイン・プランZERO』（東洋館、2014）			
阿部利彦『通常学級のユニバーサルデザイン・プランZERO 2 授業編』（東洋館、2015）			
『特別支援学校幼稚部教育要領 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領』文部科学省（2017）			